

お知らせ記事掲載欄

お
知
ら
せ

情報満載！
お知らせ
広場

広報

あさくら

復興 ニュース

●朝倉市役所（代表） ☎ 22-1111 ☎ 22-1118

No. 37



赤谷川流域の災害復旧に関する

第2回水理模型実験見学会を開催

8月17日、国土交通省筑後川河川事務所敷地内（久留米市）で、赤谷川・乙石川・小河内川の合流部や湾曲箇所などの洪水の流れを確認する水理模型実験の見学会を行いました。

昨年度の模型実験を踏まえて修正した河道では、水が溢れずに流れることを確認しました。この河道法線を基に、早急に詳細設計を完了させるとともに、引き続き赤谷川流域の復旧工事を全力で進めていきます。

問 筑後川河川事務所九州北部豪雨復興出張所（☎ 63-3100）



▲見学会には松末地区の住民約30人が参加。縮尺1/30の模型で河川の水の流れを確認しました。

三奈木地区防災講習会が行われました

問 市防災交通課（☎ 28-7554）

8月23日、三奈木コミュニティセンターで、ダムの機能を正しく理解し、適切な避難につなげてもらうため、三奈木地区コミュニティ協議会が防災講習会を開きました。

講習会では、約70人の住民に対し、水資源機構寺内ダム管理所長がダムの機能や異常洪水時防災操作について講演。市からは、警戒レベルをつけた避難情報や気象情報の取得方法などについて説明しました。

また、三奈木地区コミュニティ協議会が作成した平成29年7月九州北部豪雨記録DVDの上映も行われ、改めて命を守る行動の大切さを実感し、考える機会となりました。



▲寺内ダム管理所、朝倉警察署、朝倉市が講演を行い、参加者に命を守る行動の大切さを呼びかけました。